



## 市政に対する

# 一般質問

ホームページにて一般質問の録画映像を公開しています。  
二次元バーコードを読み取ってご覧ください。  
※通信料がかかる場合があります。



夏目 なつめ

幸彦 ゆきひこ

議員



茶業の振興と  
荒廃農地対策

**問** 茶業振興のために  
基盤整備を含む大規  
模な土地改良が必要では  
ないか。

**答** 市内9地区の農業  
推進委員会などが中  
心となり、実施に向けて各  
地区の気運醸成を図って  
きたい。

**問** 笠原地区の荒廃農  
地の利活用は。

**答** 農用地区域からの  
除外は制約が厳しい  
が、農業用施設の用地とし  
ての活用は、除外手続きは  
必要ない。農業用施設など  
の整備を効果的に計画する  
ことは、荒廃農地解消にも  
つながる有効な手段の一つ  
である。笠原地区の地域構  
造の策定に当たっては、地  
域の皆さまと意見交換を重  
ね、農業や荒廃農地の利活  
用なども含め、地域性を生  
かしたものとなるよう進め  
たい。



耕作されなくなった茶畑と代替樹木(ユーカリ)

中東遠地域障がい者  
歯科診療

**問** 中東遠地域障がい  
者歯科診療を研修目  
的から持続性の高いスキ  
ームに移行することへの検討  
は。

**答** 研修という名目と  
治療行為としての実  
態が異なっていること、後  
継者の確保が必要なことな  
ど様々な課題がある。5市  
1町において、持続可能な  
体制の構築に向けた検討を  
始めたところである。



高橋 たかはし

美博 よしひろ

議員



自治会長の  
負担軽減策は

**問** 働く高齢者が増え、  
仕事を続けながら役  
員を務める方が増えている。  
仕事と両立できるような市の  
支援策は。

**答** 自治会へ依頼する  
委員数を減らした。  
自治会長と市の連絡方法を  
見直し、メール・FAX・  
電子回答なども選択できる  
ようにした。連絡がつきや  
すい時間帯を名簿に掲載す  
るなどの配慮もした。

**問** 自治会活動のデジ  
タル化への支援は。

**答** 昨年度、電子回覧  
板とチャット機能を  
有する自治会支援アプリの  
実証事業を、3連合会をモ  
デル地区として、約3カ月  
間、自治会役員39名を対象  
に行った。今後、庁内研究  
会を設置し、有効な支援シ  
ステムの選定や負担軽減策  
を検討していく。



乗用草刈機

河川愛護活動の  
負担軽減を

**問** 高齢化や担い手の  
減少により、住民の  
負担感が増している。市の  
対策は。

**答** 河川愛護活動の面  
積を、来年度までに  
地域と市がそれぞれ半分ず  
つとすることを目指し、令  
和5年度には現業職員を3  
名増員した。さらに、乗用  
草刈機や貸出用ラジコン草  
刈機も導入している。



鈴木 すずき

功三 こうぞう

議員



デジタル地域通貨導入  
への検討

**問** デジタル地域通貨  
に対する認識と考え  
は。

**答** デジタル地域通貨  
は、ICTによる効  
率化のみならず、域内での  
消費を循環させていく仕組  
みであり、商店や中小企業  
の売上機会を広げることが  
期待される選択肢の一つと  
捉えている。一方で、受益  
者負担を前提とした持続的  
な運用に当たっては、消費  
利用者、店舗、自治体それ  
ぞれの視点に立った課題の  
整理が不可欠であると考え  
ている。

学校水泳授業の  
市営プールの活用

**問** 市営プール活用の  
試行により見えた課  
題への対策は。

**答** 授業時間の確保に  
ついての課題に対し、  
児童への指導を丁寧に行い、  
移動時間を短縮するととも  
に、事前に施設内の見学を  
含めた打合せを行った。現  
状では、授業時間を55分以  
上確保できるよう改善して  
いる。



市営プールの活用